第十八講　「ばや」の識別／副助詞

「ばや」の識別

【識別対象】
1　「　　　　　　」の終助詞「ばや」
2　接続助詞「ば」＋係助詞「や」

★〈見分け方〉

1　「　　　形」＋ばや（　　　　　）＝自己願望の終助詞「ばや」
（例）いましばしもあら**ばや**。

2　「　　　形」＋㋩㋳（　　　　　）＝接続助詞「ば」**仮定**条件＋係助詞「や」
（例）八千夜し寝**ばや**あく時のあらむ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

3　「形」＋ばや＝接続助詞「ば」**確定**条件＋係助詞「や」

（例）月の桂も秋はなほもみぢすれば**ばや**照りまさるらむ

問一　次の傍線部の文法的説明として最も適切なものを、後の中からそれぞれ選べ。

①　思ひつつ寝れ<u>ばや</u>人の見えつらむ夢と知りせば覚めざらましを

②　この精進のついでに賀茂へも参ら<u>ばや</u>と思ふに、かやうにくたびれ…

③　心あてに折ら<u>ばや</u>折らむ初霜の置きまどはせる白菊の花

ア　自己願望の終助詞
イ　順接仮定条件の接続助詞＋係助詞
ウ　順接確定条件の接続助詞＋係助詞

①＝　　②＝　　③＝

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

副助詞（だに・すら・さへ・し・のみ・ばかり・など・まで）

★「だに・すら・さへ」の用法

副助詞	用法
※だに	類推（〜　　　　）
すら	類推（〜　　　　）
さへ	添加（〜　　　　）

※**「だに」**には**限定用法**（＝　　　〜　　　　　）もある。

（例）

（帥殿〔＝伊周（これちか）〕は）的のあたりに**だに**近く寄らず、無辺世界を射給へるに…。

鬼ある所とも知らで、神〔＝雷〕**さへ**いといみじう鳴り、雨もいたう降りければ、…

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

★「類推」の構文

［ A ］**だに**（サエ）**すら**［ B ］

「（　　）」

［ C ］はなおさら［　　］

（例）ここぞ関屋の跡とばかりいへど、
この頃は、荒れたる板屋**だに**なく、まいて守る人もなかりき。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

★〈「だに」の意味の見分け方〉＝「　　」を見る。

だに＋～「　　　」・「　　　」・「　　　」・「　　　」

⇒ **限定用法**

（例）

苔の袂よかわき**だに**せよ。

見てけりと**だに**知られむと思ひて、…

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問二　次の傍線部の解釈として最も適当なものを、後の中から選べ。

あはれなる御遺言ども多かりけれど、女のまねぶべき事にしあらねば、この片端だにかたはら痛し。

ア　遺言は、女の私が理解することができない内容だったので、少し聞いただけで興味を失ってしまった
イ　遺言が、女が聞いて人に伝えてよい性質のものであったならば、全てを詳しく書けたのにと残念に思う
ウ　女の私は、これまで漢字を学ぶ機会がなかったので、遺言の一部分しか理解できなかったのが悔しい
エ　遺言は、女の私が聞いて人に伝えるようなものではないので、こうして少し書くことさえも気がとがめる
オ　仮に私が女で、漢字を学んでいなかったならば、遺言がわからないふりができたのにと悔やまれる

問三　「今日だに日もとく暮れなむ」の現代語訳として最も適切なものを、次の中から選べ。

ア　きっと今日だけは日も早く暮れるだろう
イ　おそらく今日は日も早く暮れるだろう
ウ　その上今日までも日も早く暮れてほしい
エ　せめて今日だけでも日も早く暮れてほしい

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問四　「もの一言をだに言はむ」の現代語訳として、最も適切なものを次の中から選べ。

ア　さらに何か一言を言わせてください
イ　今ごろ何か一言を言っているだろう
ウ　せめて何か一言だけでも言ってやろう
エ　かつて何か一言だけ言ったことがあった
オ　そのうち何か一言を言うことがあるだろう

問五　「とぶらはむと言ひし人さへ、かのわたり近く来ゐて待つなれば」の現代語訳として、最も適切なものを次の中から選べ。

ア　お見舞いしますと伝えた人なのに、病気をおしてこちらに近い所に来て待つということなので、
イ　弔問に行くだろうと伝えてきた人でさえ、まだ桂の近くで待っている状態であるから、
ウ　桂の邸に来たいと言っていた人が、そのすぐ近くに来るので滞在して待つ予定だから、
エ　こちらから訪ねようと言っておいた人まで、桂の邸の近くまで来て待っているそうなので、

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

★「し」の用法＝「　　　」⬇訳不要！

①「**し**　　」・「**し**　　」

（例）さびしさはその色と**し**もなかりけり

②「A**し**Bば」

（例）名に**し**負はばいざこと問はむ都鳥わが思ふ人はありやなしやと

③「Vと**し**V」　※同じV

（例）ありと**し**ある人はみな…

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

復習問題　第十八講

①「父母のために諸国の観音にも参詣（さんけい）せばやと存ずるなり。」の傍線部の助詞の種類を、次の中から選べ。

ア　格助詞　　イ　接続助詞＋係助詞
ウ　係助詞　　エ　副助詞＋係助詞
オ　終助詞

②「もとよりあやしきものの影だに見えず」の意味として最も適切なものを、次の中から選べ。

ア　以前から不思議な者の姿だけは見えない
イ　もちろん不審な者の姿さえ見えない
ウ　最初からおかしなことに何も見えない
エ　もともと灯火のぼんやりした明かりしか見えない

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③　「いとどかきくらす涙の雨さへ降り添ひて、…」の傍線部に関する説明として、最も適切なものを次の中から選べ。

ア　最低限、涙の雨だけでもということを意味する。
イ　雨よりも涙の雨をいっそう強調する。
ウ　涙の雨に限定することによって雨を否定する。
エ　雨と涙の雨とを並べて対比する。
オ　雨のほかに涙の雨まで加わることを意味する。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第十八講　模範解答

問一　①ウ　②ア　③イ
問二　エ
問三　エ
問四　ウ
問五　エ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

復習問題　第十八講　模範解答・解説

〔解説〕

①「参詣せ」の「せ」は、「参詣する」と訳せるので、サ変動詞の未然形。したがって、傍線部「ばや」は未然形に接続している。直後は引用の「と」なので、傍線部は文末と判断できることから、自己願望の終助詞である。よって、正解はオ。

②「影だに」の「だに」は類推か限定の副助詞。下に、意志・仮定・願望・命令の表現はないので、類推。よって、「さえ」ときちんと解釈できているイが正解。

③「さへ」は添加の働きの副助詞。よって、正解はオ。

〔解答〕

①オ　②イ　③オ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。